

固定電話網のIP化推進について

2 0 0 4 年 9 月 1 5 日

K D D I 株 式 会 社

固定電話網の I P 化計画

KDDIは、従来からIP技術による先進的な通信網の構築を図っており、2003年10月には、FTTHにより、映像、高速インターネット、高品質なIP電話のトリプルプレイサービスを提供する「KDDI光プラス」を開始

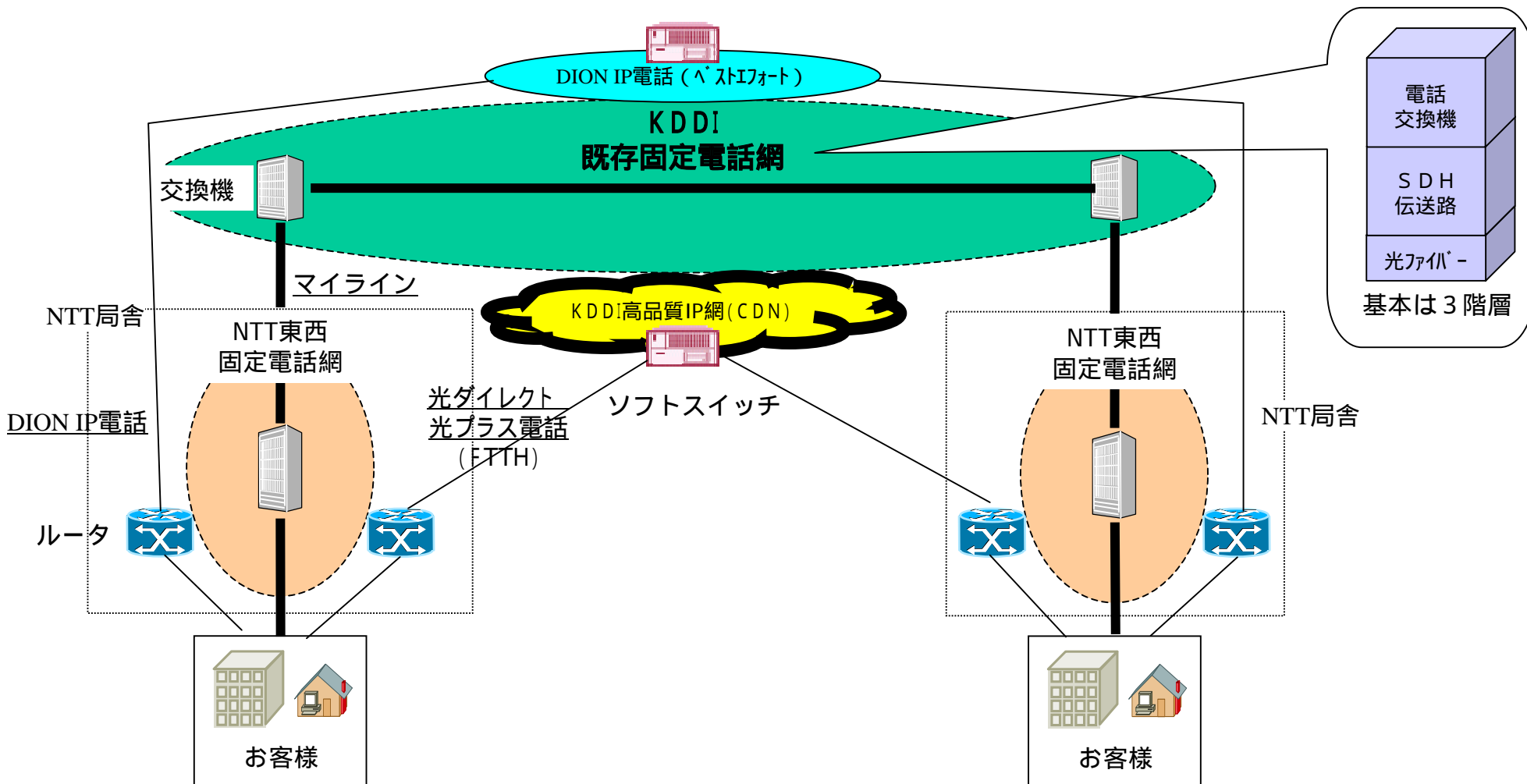
一方、2007年度で2,000万世帯以上のお客様が、電話のみの利用をしており、加入電話回線(メタル回線)を使用すると予想(注)

(注)当社調べ。

KDDIは、世界に先駆けて固定網のIP化を完了し、ブロードバンドをご利用にならないお客様にも、IP技術により低廉なサービスを提供

現在のネットワーク

電話サービスは既存固定電話網による提供が主力
KDDI光プラス電話はCDNにより提供

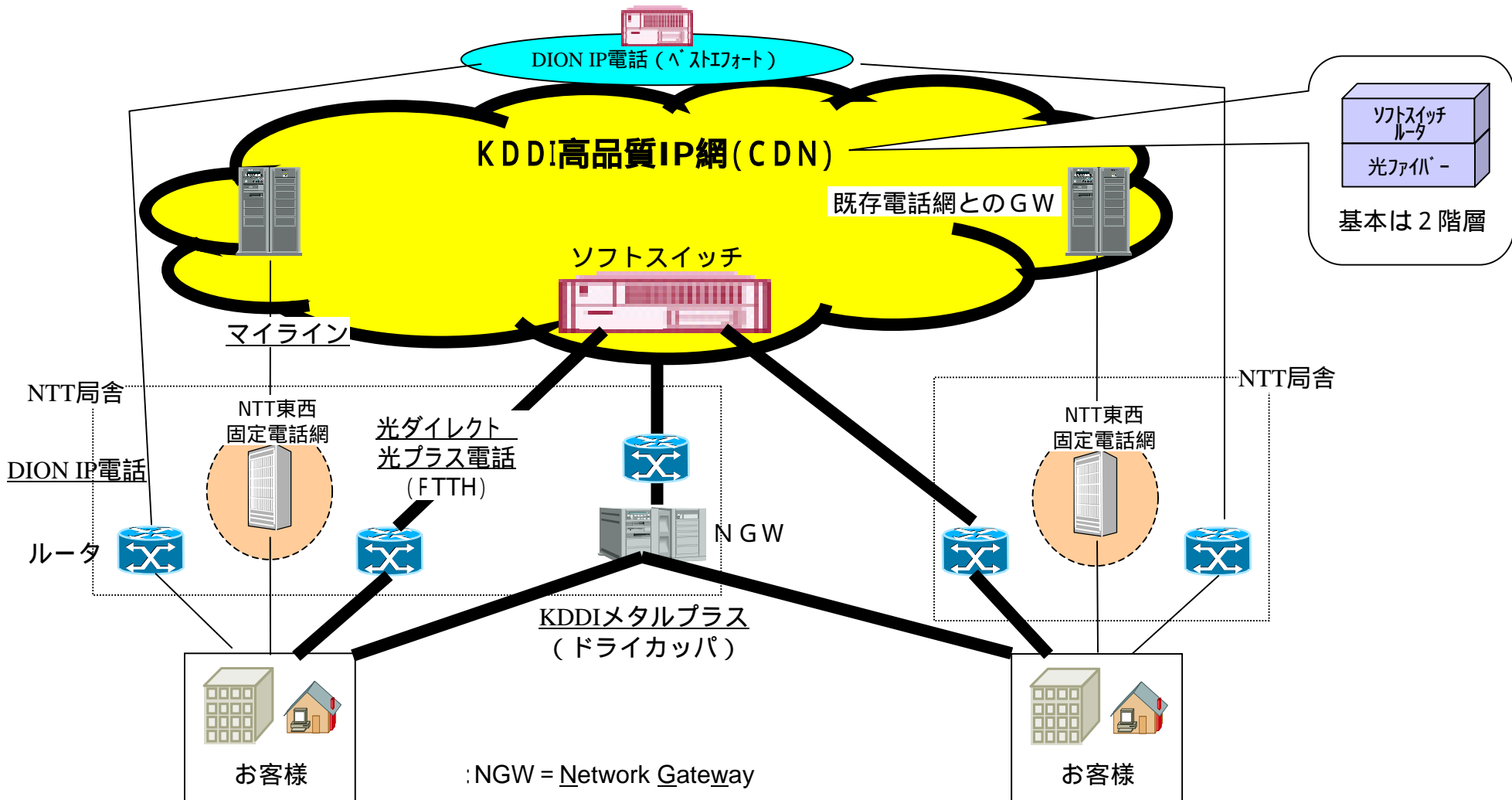


: CDN = Contents Delivery Network (データと音声を統合し、さらに音声をデータよりも優先的に転送することによって既存の固定電話と同等の通話品質を実現)

固定電話網のIP化計画の概要

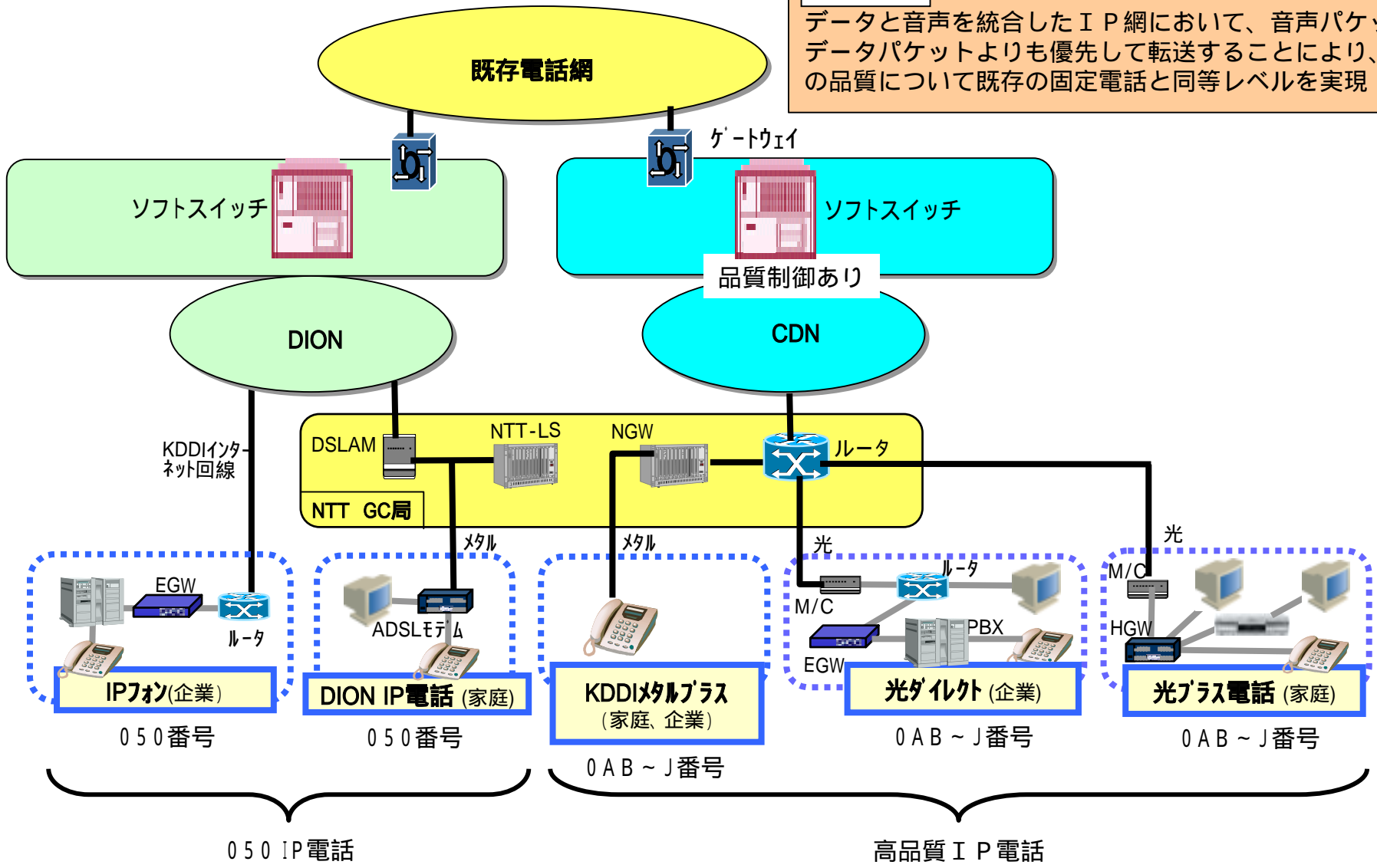
IP化後のネットワーク

光プラスのバックボーンであるCDNを拡張して既存固定電話網をソフトスイッチに置換
 光プラス、光ダイレクト、メタルプラスによりお客様の直収化を推進

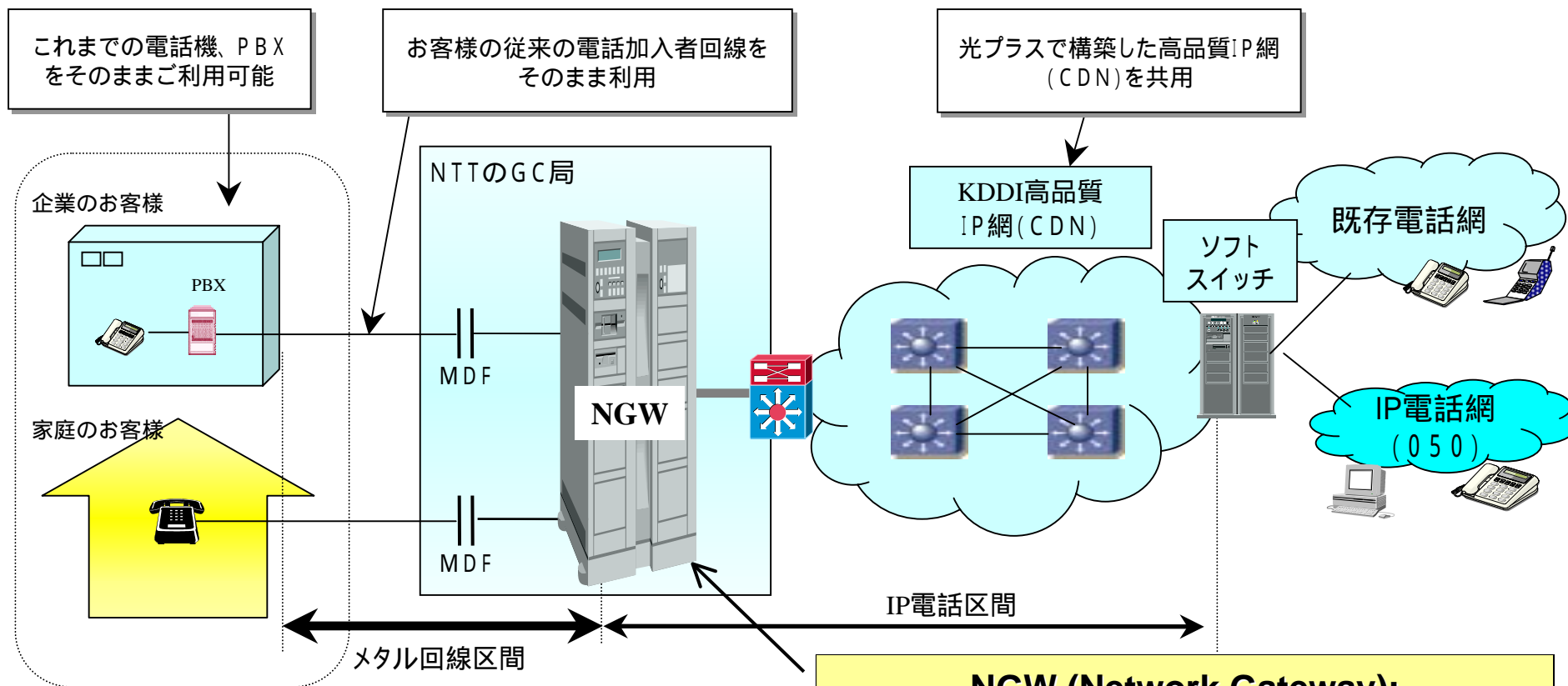


050 IP電話と高品質IP電話の違い

品質制御
 データと音声を統合したIP網において、音声 packets をデータ packets よりも優先して転送することにより、音声の品質について既存の固定電話と同等レベルを実現



お客様の電話加入者回線(メタル回線)をKDDIの高品質IP網へダイレクトに接続
基本料部分から国内・国際・携帯電話までトータルなサービス提供を実現



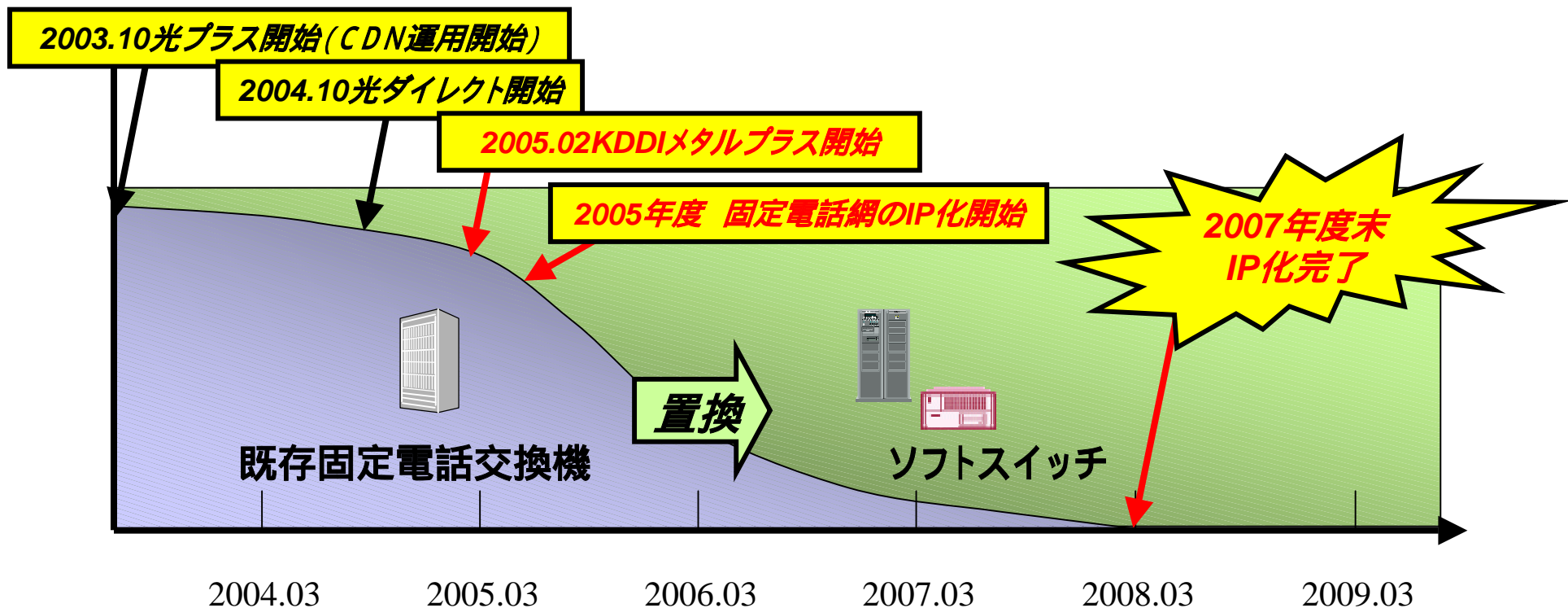
IP電話では、一般にIP電話用のGW装置をお客様の宅内に設置する必要があるが、メタルプラスでは不要

NGW (Network Gateway):
世界に先駆けて開発を進めてきた局用のIP電話設備
アナログ~IPの変換処理を行う

2005年度より既存固定電話網のIP化に着手しソフトスイッチへの置換を2007年度末までに完了

固定電話網をIP化することでIP電話系新サービス導入が容易な環境を構築

お客様の直収化を推進し、NTTへのアクセスチャージ支払いを低減



KDDIメタルプラス

ブロードバンドを利用しない電話単独のお客様にも、最先端のIP技術を利用した低廉な電話サービスを提供

メタル回線(ドライカップ)を利用した直収型の新電話サービス
お客様側での作業は一切不要で、KDDI側の切替だけで利用可能

【サービス名称】 KDDIメタルプラス

【提供開始時期】 2004年12月受付開始、2005年2月サービス開始

【提供エリア】 東名阪地域から順次全国展開、
2005年度早期に人口カバー率60%以上

【販売ターゲット】 家庭及び企業

新サービスの5大特長

1. 基本料は級局別でなく、全国一律
2. プッシュホン回線を基本機能として提供
3. IP化により、より低廉でシンプルな通話料
4. 基本料と通話料の請求書を一本化
5. 電話加入権が不要

固定電話相当の機能

1. 今までの電話番号(0AB～J番号)がそのまま利用可能(番号ポータビリティ)
2. 緊急通信(110,118,119)への接続が可能
3. 停電時でも電話が利用可能
4. 付加機能を利用可能
 - ・電話番号表示、番号通知リクエスト、迷惑電話撃退、割込電話、等の付加サービス、ボイスワープ、ダイヤルイン、代表組に相当するサービスを提供。

【家庭向け】

(基本料)	月額 1,500円 (税込 1,575円) 全国一律料金(級局別無し)、プッシュ回線機能込
(開通工事費)	月額 100円 (税込 105円/月) 開通後60ヶ月のみ
(通話料)	市内 3分8円 / 市外 3分15円 (税込 3分8.4円 / 市外 3分15.75円)
(付加サービス使用料)	NTT東西と同額水準

【企業向け】

(基本料)	月額 2,400円 (税込 2,520円) 全国一律料金(級局別無し)、プッシュ回線機能込
(開通工事費)	月額 100円 (税込 105円/月) 開通後60ヶ月のみ
(通話料)	市内・市外を問わず国内全国一律 3分8円 (税込 3分8.4円)
(付加サービス使用料)	NTT東西と同額水準

2007年度末までに固定電話網のIP化を完了し、一層の効率化とコスト削減を実施

最新のIP技術を導入することで、ブロードバンドをご利用にならない利用者にもより低廉なサービスを提供することが可能

KDDIは、お客様の視点に立ち、

光プラス、光ダイレクトに加えて、KDDIメタルプラスをラインアップすることで、様々なニーズに対応できる木目細かなサービスを提供

高品質なIP電話サービスであるKDDIメタルプラスは、級局別の基本料とせず、全国一律の料金で提供

通話料は、IP化により距離に基づかないシンプルな料金で提供

			家庭用			
			メタルプラス	おとくライン	NTT加入電話	
月額料金	固定料	基本料	一律 1,500円 (税込:1,575円) プッシュホン使用料込	3級局 1,550円 (税込:1,627.5円) 2級局 1,400円 (税込:1,470円) 1級局 1,350円 (税込:1,417.5円)	3級局 1,750円 (税込:1,837.5円) 2級局 1,600円 (税込:1,680円) 1級局 1,450円 (税込:1,522.5円)	
		開通工事費	100円 (税込:105円)	100円 (税込:105円)	-	
		付加サービス使用料	プッシュホン相当 無料	プッシュ電話 390円 (税込:409.5円)	プッシュホン 390円 (税込:409.6円)	
	その他はNTTと同額		発信番号インフォ400円 (税込:420円) カットイン 300円 (税込:315円)等	ナンバーディスプレイ400円 (税込:420円) キャッチホン 300円 (税込:315円)等		
	通話料	平日 昼間 3分	市内	8円 (税込:8.4円)	8.5円 (税込:8.925円)	8.5円 (税込:8.925円)
			市外	全国一律 15円 (税込:15.75円)	20円～80円 (税込:21円～84円) 最大50%割引	20円～80円(NTTコミュニケーション) (税込:21円～84円) 各種割引あり
		国際(対米)	27円	180円 最大50%割引	160円(NTTコミュニケーション) 各種割引あり	
		携帯宛	au宛 51円 (税込:53.55円) その他 54円 (税込:56.7円)	75円 (税込:78.75円)	54円(NTTコミュニケーション) (税込:56.7円)	
	施設設置負担金		-	-	72,000円 (税込:75,600円)	

開通後60ヶ月のみ。

上表は、2004年9月15日現在の料金です。

KDDI 参考2 直収型固定電話サービスの料金比較(企業用)

			企業用		
			メタルプラス	おとくライン	NTT加入電話
月額 料金	固定料	基本料	一律 2,400円 (税込:2,520円) プッシュホン使用料込	3級局 2,400円 (税込:2,520円) 2級局 2,250円 (税込:2,362.5円) 1級局 2,100円 (税込:2,205円)	3級局 2,600円 (税込:2,730円) 2級局 2,450円 (税込:2,572.5円) 1級局 2,300円 (税込:2,415円)
		開通工事費	100円 (税込:105円)	100円 (税込:105円)	-
		付加サービス 使用料	プッシュホン相当 無料	プッシュ電話 390円 (税込:409.5円)	プッシュホン 390円 (税込:409.6円)
	通話料	市内	全国一律 8円 (税込:8.4円)	8.5円 (税込:8.925円)	8.5円 (税込:8.925円)
				20円～80円 (税込:21円～84円) 55%割引	20円～80円 (税込:21円～84円) 各社割引あり
		国際(対米)	27円	180円 15%割引	160円(NTTコミュニケーション) 各種割引あり
		携帯宛	54円 (税込:56.7円)	75円 (税込:78.75円)	54円(NTTコミュニケーション) (税込:56.7円)
	施設設置負担金		-	-	72,000円 (税込:75,600円)

開通後60ヶ月のみ。

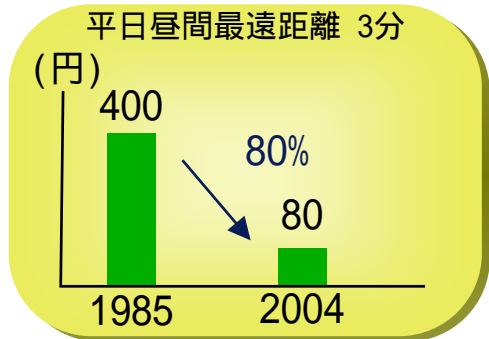
上表は、2004年9月15日現在の料金です。

参考3 電気通信市場における競争の成果

- 1 競争が進展しているサービスでは、お客様料金が大きく低廉化。
- 2 一方、競争が進展していないサービスでは、お客様料金が値上りする傾向。

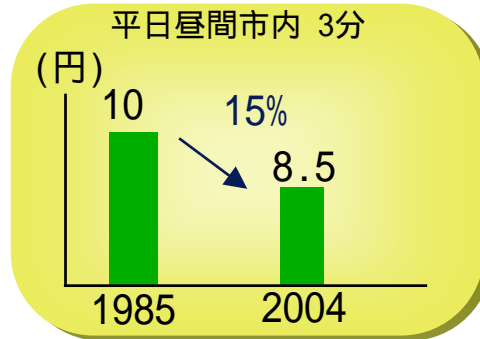
Step 1

長距離電話



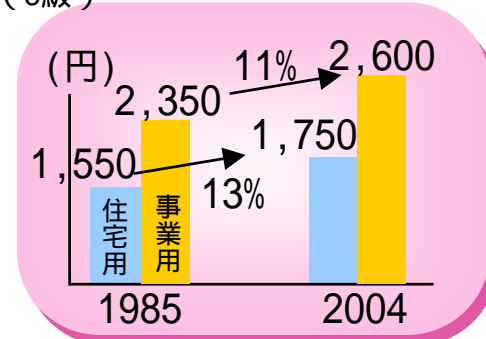
Step 2

市内電話



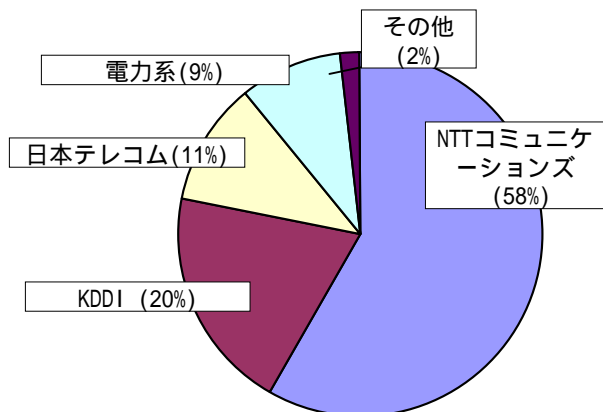
Step 3

住宅用 (3級) 基本料金

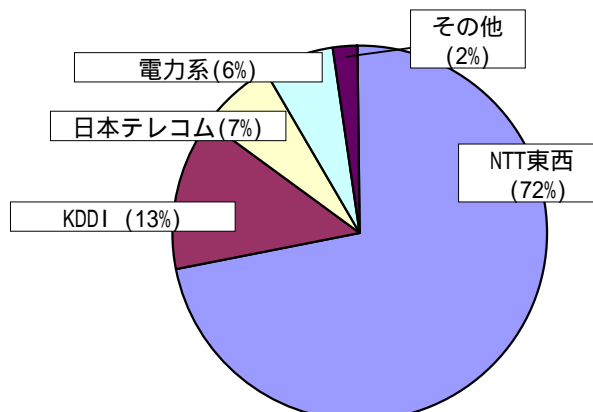


お客様料金の状況

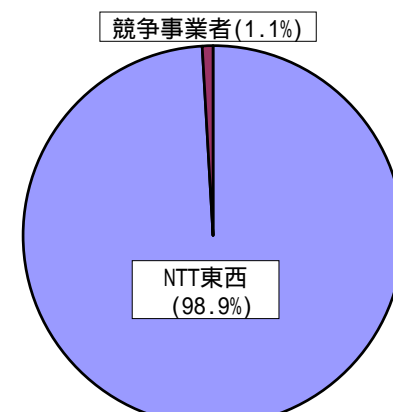
競争の状況 (シェアの進展)



* マイラインおよびマイラインプラス登録者のシェア (未登録者はシェアに含まない)
 * 数値は平成16年7月末登録分 (出典: マイライン事業者協会ホームページ)



* マイラインおよびマイラインプラス登録者のシェア (未登録者はシェアに含まない)
 * 数値は平成16年7月末登録分 (出典: マイライン事業者協会ホームページ)



* 数値は平成16年3月末数値 (出典: 総務省作成資料)